

学びのドリームプラン

第3学年 音楽科

題材名：ふるさと海田のまつりばやしのひみつをみつけよう
「日本の音楽に親しもう」

指導者 若尾 賢介

児童の願い

総合的な学習の時間で行ったガイドツアーで紹介できるように、海田町の祭囃子のよさを知りたい。



ゴール

郷土の祭囃子を他地域と比較して聴いたり、模倣して演奏したりして体験することで、海田町の祭囃子のよさに気付く。

学びのモニタリングの視点(育成したい資質・能力)

	A	B
【主体性】	・ 曲想とその変化を感じ取って聴こうとしている。	・ 曲想を感じ取って聴こうとしている。
【思考力】	・ 楽曲を聴いて想像したことや感じ取ったことを言葉で表すなどして、楽曲の特徴や演奏のよさに気付いている。	・ 楽曲を聴いて感じ取ったことを言葉で表すなどして、楽曲の特徴に気付いている。
【自己理解】	・ 友だちの意見から新しい見方や考え方を見出し、地域で親しまれている郷土の音楽のよさや面白さ、美しさに気付いている。	・ 地域で親しまれている郷土の音楽のよさや面白さ、美しさに気付いている。

本単元で付けたい力

- ・ 祭囃子の特徴である笛、太鼓、鐘などによる曲想と、テンポやリズムなどの変化を感じ取って聴いている。 **【B(1)ア】**
- ・ ふるさと海田の「熊野新宮祭礼獅子舞」の曲想とその変化や、楽器の種類やテンポの変化などの音楽を形づくっている要素の関わり合いから、想像したことや感じたことを言葉で表すなどして、海田の祭囃子の特徴や演奏のよさに気付く。 **【B(1)ウ】**

「課題発見・解決学習」の過程(全5時間)

学 習 活 動	育成したい 資質・能力
<p>課題の設定(1)</p> <p>○日本の音楽の特徴について学び、海田町の伝統音楽のよさを知りたいという思いをもつ。</p> <p>・ガイドツアーで海田町の様々なよさについて紹介したが、海田町の祭囃子「熊野新宮祭礼獅子舞」の演奏を視聴し、郷土に伝統的に伝わる音楽をほとんど聴いたことがないことに気づき、郷土の音楽について学ぶことに目的意識をもたせる。</p> <p>○課題を決定し、ゴールの見通しをもち、学習計画を立てる。</p> <p>・「ふるさと海田のまつりばやしのひみつを見つけよう！」</p> <p>・海田の祭囃子「熊野新宮祭礼獅子舞」を視聴し、既習の音楽と祭囃子の違いや、海田町の祭囃子と他地域の祭囃子を比較することで、獅子舞の伴奏として受け継がれてきた海田町の祭囃子の秘密を見付けるという学習の流れを確認する。</p>	主体性

学 習 活 動	育成したい 資質・能力
<p>情報の収集・整理・分析（２）</p> <p>○音楽の特徴を感じ取りながら比較鑑賞する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「花輪ばやし」（秋田県）と「小倉祇園太鼓」（福岡県）、神田囃子（東京都）を表を用いて比較する。 ・お囃子が「たいこ」「ふえ」「かね」で演奏されていることや、リズムが反復でできているという特徴に気付く。 	思考力
<ul style="list-style-type: none"> ・既習のお囃子と「熊野神宮祭礼獅子舞」を表を用いて比較する。 ・４曲のお囃子を聴いた気付きを踏まえ、郷土の音楽のよさや面白さ、美しさの秘密を見付けて書く。 ・祭囃子の秘密について気付いたことを交流する。 【本時】 	思考力
<p>まとめ・創造・表現（１）</p> <p>○お囃子の音楽を体験する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「熊野神宮祭礼獅子舞」を参考に、グループで「たいこ」「ふえ」「かね」と似た音が出るものを探し、見つけた秘密をもとに追体験する。 ・それぞれのグループが作った祭囃子を交流する。 	思考力
<p>振り返り（１）</p> <p>○自らの学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見たり聴いたり演奏したりしたことで、祭囃子などの郷土の文化に対する印象や感情がどのように変化したかを見ることで自らの学びを振り返る。 <p>学びのモニタリング</p> <p>○自らの学びや学び方を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元の初めに立てた「ゴールの見通し」の視点で記述内容を基に自らの学びを振り返る。 	自己理解